

令和6（2024）年度

# 片品村教育要覧

Katashina village educational handbook



片品村ミニバレーボール大会

スポーツを通じた地域交流の振興・推進を目的に開催されました。中学生から70代までの幅広い年齢層の方々から、昨年を大きく上回る24チーム・約160名の選手が参加しました。

片品村教育委員会

## 目 次

片品村教育長のことば	1
片品村教育行政方針	2
群馬県教育委員会運営方針	4
<b>■学校経営方針</b>	
片品村立片品小学校	5
片品村立片品中学校	10
かたしな子ども学校	14
管内小中学校児童・生徒	16
管内保育所の様子・就学前幼児数	
片品村学校給食センター運営方針	17
片品村社会体育事業計画	19
<b>■施設・団体等</b>	
社会教育・体育施設	21
社会教育関係団体	21
学習グループ	21
指定文化財一覧	22
教育委員会及び附属機関等名簿	25
片品村一般会計歳出予算	29

## 片品村教育要覧の作成にあたって

片品村教育委員会教育長 萩原明富

令和6年1月、片品小学校の児童へメジャーリーガー、大谷翔平さんからメッセージとともにグローブが届きました。メッセージには、「このグローブが、私たちの次の世界に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。野球しようぜ。」

児童たちへのお披露目の際、グローブを見た瞬間、児童全員から歓声が上がりました。日本中の子どもたちに夢を与えられる大谷さんに感謝の言葉しかありません。

さて、第2次片品村教育振興基本計画も3年目をむかえ、教育理念である「楽しく学び、明るく鍛えあい、豊かな心を育む 片品教育」を着実に進めています。GIGAスクール構想によるICT活用も進化し、教育活動の効率化・高度化だけではなく、魅力ある学校、学びの環境をさらに向上させ、毎日家庭に持ち帰ることで個に応じた探求的な学びを高め、失敗を恐れず全ての子どもたちが自身を持ち、自らの夢や目標に向かって積極的にチャレンジする心を育てていきます。

また、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が発出される4年前までは、区対抗競技を含む壮年ソフトボール等各種スポーツイベントが村民間の潤滑油となり交流が図られていましたが、空白の数年間、想像以上に長く取り戻せない時間となってしまいました。

新規事業のウォークラリー大会やミニバレーボール大会等の開催で村民の世代間交流を図るとともに、新規の取組として、小学生を対象とした夏休み期間中に片品小学校プールを活用し、初心者向け水泳教室の開催を予定しています。泳ぐための基本的なスキル、バタ足、息継ぎの方法などを学び、水泳を通して達成感や自己肯定感を育てられることを期待しています。様々な機会を通して新たな村民スポーツの在り方を関係者・関係機関と協議・検討しながらスポーツ振興を進めてまいります。

今年も、学校や家庭、地域、多くの関係者の皆様とともに「片品教育」として村民の笑顔のため、学校教育・社会教育の充実を図って参りますので、よろしくお願いいたします。

## 令和6年度 片品村教育行政方針

### － 楽しく学び 明るく鍛えあい 豊かな心を育む 片品教育 －

#### I 基本理念

片品村は、「生きる力」を育むため、目指す教育の姿として今までの基本理念である「楽しく学び・明るく鍛えあい・豊かな心を育む 片品教育」を掲げました。

- ・物事を理解する手段を獲得するために、「知ることを学ぶ」こと
- ・自己が置かれた環境の中で創造的に行動するために、「為すことを学ぶ」こと
- ・社会の営みに参画し協力するために、「(他者と)共に生きることを学ぶ」こと
- ・この三つの学びから導き出される、「人間として生きることを学ぶ」こと

#### II 基本施策

基本理念の実現を目指して「かたしなの教育」では、次の基本施策を定めました。

- 1) 「安心・安全に学べる環境」をつくること
- 2) 「確かな学力」を身に付けること
- 3) 「豊かな心」を育てること
- 4) 「健やかな体」をつくること
- 5) 「ふるさと片品を愛する心」を育てること
- 6) 「人のつながりを大切にした学びあい」を進めること

#### III 取組の柱

- 1) 「安心・安全に学べる環境」をつくる

(1) 心穏やかに学べる環境をつくる

- ①保・小・中の一貫性のある教育を実現する
- ②個に応じた教育的支援を実施する

(2) 人と環境にやさしい学校をつくる

①子どもたちの安全を確保する

## 2) 「確かな学力」を身に付ける

(1) 基礎・基本を身に付ける

①質の高い学習指導を推進する

②学校力の向上を推進する

(2) 学ぶ意欲を高める

①読書環境を豊かにする

②地域と連携した学校づくりを推進する

## 3) 「豊かな心」を育てる

(1) 豊かな人間性を養う

①道徳教育を推進する

②人権教育を推進する

(2) 学校と家庭・地域が協力して取り組む

①家庭教育を支援する

②豊かな体験活動の充実を図る

## 4) 「健やかな体」をつくる

(1) 健康な体をつくる

①健康・体力づくりを推進する

②地域の特長を活かした食育を推進する

(2) スポーツを振興する

①スポーツへの関心を高め活動を推進する

②公共体育施設の有効利用を図る

## 5) 「ふるさと片品を愛する心」を育てる

①地域の伝統と文化の価値を再発見し継承する

②豊かな自然を活かした環境教育を推進する

## 6) 「人のつながりを大切にしたい学びあい」を進める

①子どもたちの居場所づくりの充実を図る

②文化・芸術活動を推進する

③生涯学習を推進する

## 令和6年度（2024年度）群馬県教育委員会運営方針

群馬県教育ビジョン（第4期群馬県教育振興基本計画）が掲げる目標である「最上位目標」及び「群馬の教育が目指す学習者像」の実現に向けた様々な事業を、「目標実現のために持ち続ける視点」及び目標とのつながりを意識しながら進めます。

令和6年度（2024年度）は、児童生徒や教職員のエージェンシー向上、多様化・複雑化・深刻化する児童生徒の支援や課題への対応、それを支える教職員の働き方向上などに係る施策や、それらに必要な体制や設備の整備等に重点的に取り組み、計画を着実にスタートアップさせて、児童生徒・教職員・県民一人一人と社会のウェルビーイングに向けた、より良い群馬県の教育の実現を図ります。

その中でも、以下の事業に特に力を入れていきます。

「非認知能力の評価・育成」について、研究者、教育実践者、群馬県教育委員会・学校関係者から構成される「専門家委員会」を引き続き設置し、助言を受けながら、指定校での実践研究や、令和5年度（2023年度）に群馬県が日本の自治体として唯一参加したSSES（OECDが実施する社会情動的スキル（感情のコントロール、他者との協働、目標の達成といった力）に関する調査。）の結果分析や活用方法について検討を行い、「群馬モデル」の作成に向けた具体的な取組を開始します。

「不登校児童生徒等への支援の充実」について、不登校で悩む児童生徒、保護者、教職員からの相談に対応し、関係機関へつなぐ総合窓口となる「心と学びのサポートセンター『つなぐん』」を総合教育センター内に開設します。関連事業を集約するとともに、オンラインによる学びの場を提供するなど、学校外の支援の充実と切れ目のない支援を推進します。

また、不登校児童生徒等への学習支援や居場所づくりなどの支援の充実を図り、児童生徒が自ら社会とつながろうとする力を高められるよう、フリースクールに対する事業費補助を実施します。

更に、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置により、悩みや課題を抱える児童生徒の支援を推進します。

「教職員の働き方向上」について、市町村立学校にはスクール・サポート・スタッフを、県立学校等には会計年度任用職員を事務補助者として配置し、教員が、児童生徒に対する学習や生活に係る「本来の」業務に専念できる環境を整えます。

また、高校入試の出願や採点を電子化するとともに、県立特別支援学校・県立高等学校及び中等教育学校における校務支援システムの導入・更新を通して、県立学校のDXを加速させます。

「インクルーシブ教育の推進」について、障害のある子もいない子も同じ場所で共に学ぶための「インクルーシブな学校」のモデル校設置に向けた調査研究を実施するとともに、保護者・学校現場・県民等への理解促進を図る取組を進めていきます。

# 片品小学校



■住所  
〒378-0415 利根郡片品村大字鎌田 3952 番地

■電話  
0278-58-3126

■FAX  
0278-58-3351

■ホームページアドレス  
<http://www.katashina-e.ed.jp/>



令和6年度 冬季交歓会

■児童数 令和6年5月1日現在

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特学	計
学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
男	3	9	7	7	10	11	6	53
女	9	10	6	7	10	6	2	50
計	12	19	13	14	20	17	8	103



## 令和6年度 片品村立片品小学校 学校経営方針

### 1 学校の教育目標と重点

〔基本目標〕 地域を愛し、たくましく未来を切りひらく力をもつ児童の育成

- 〔具体目標〕
- 「か」しこく 未来を切りひらく学力をもった子（学力）
  - 「た」くましく 生活習慣に支えられたたくましさをもった子（体力）
  - 「し」んせつ 優しい心、広い心、強い心をもった子（心力）
  - 「な」かよく 他の人と協働する力をもった子（仲間力）

### 2 学校経営の方針

く 地域とともに「か・た・し・な」の力を身に付けた子を育てる 〉

〔目指す学校像〕

- 児童が「できた・分かった・楽しい」を体感できる学校
- 保護者・地域が児童の健やかなる成長を実感できる学校
- 教職員がよさを発揮し、組織の高まりを実感できる学校

## 〔目指す教職員像〕

- 優しさ、温かさ、厳しさをもって指導し、児童の個性や能力を伸ばす教職員
- 夢と情熱をもち、常に自分の教育力の向上を目指し挑戦する教職員
- 規範意識・人権意識を高め、児童や保護者、地域から信頼される教職員

## 〔今年度の経営の重点〕

### (1) 確かな学力の育成（学力）

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた単元構成の工夫
- ・児童一人一人の実態に即した組織的な支援のための情報共有や通級指導教室の充実

### (2) 豊かな人間性の育成（心力）・（仲間力）

- ・全教職員と児童によるいじめのない人間関係づくり
- ・自己肯定感・自己有用感の醸成に向けた意図的な場の設定と指導
- ・「あいさつ、返事、感謝の言葉が進んで言える子」の育成

### (3) 健やかな体の育成（体力）

- ・基本的な生活習慣を身に付けた、たくましい体と健全な心の育成
- ・学校保健委員会と連携した、児童が主体となる健康の保持増進への取組
- ・「体力向上プラン」に基づいた、主体的に運動に取り組める時間や場などの環境整備

### (4) 安心・安全な学習環境の整備と危機管理意識の育成

- ・児童・保護者の心に寄り添った心穏やかに学べる環境づくり
- ・様々な状況を想定した危機管理体制の充実と「自分の身は自分で守る」意識の育成
- ・施設・設備の定期点検を基にした安全確保のための迅速な対応

### (5) 家庭や地域社会との連携・協働

- ・保護者との意図的・積極的・計画的な連携の推進
- ・学校からの積極的な情報発信による信頼される学校づくりへの取組
- ・地域の人材・機関を活用した地域学習（総合的な学習の時間）・クラブ活動の充実

### (6) 全教職員の経営参画と職能成長

- ・教職員の専門性をいかした分掌運営の充実
- ・育成指針に合わせた的確な目標設定と積極的な研修への参加
- ・教育公務員としての高い倫理観と服務規律意識の向上

## 3 片品村教育委員会の重点施策と自校での取り組み (●は重点目標 ・は具体的な方策)



## (1) 「安心・安全に学べる環境」をつくる

- 児童のよさに目を向け、全職員で児童を多面的に見守る体制づくりを行う。
  - ・ 学年ブロックや教科担任制などで複数の教師が教室に入り、児童の頑張りやつまずき、困りごとなどを敏感に察知し、情報共有することで早期対応できる体制を整える。
- 交通事故防止、火災・地震・不審者対策など、安全教育の徹底を図る。
  - ・ 日常の安全点検を徹底し、施設・設備の定期点検を基にした安全確保のための迅速な対応を行う。
  - ・ 災害時の安全確保及び下校方法の確認・対策として、引渡訓練を実施する。
  - ・ 避難訓練、交通安全教室等を通して、様々な状況を想定した危機管理体制の充実と「自分の身は自分で守る」意識の育成を図る。

## (2) 「確かな学力」を身に付ける

- 本時のねらいを明確にした「わかる授業」を実践し、児童の課題解決能力の向上を図る。
  - ・ 学習のねらいを明確にした指導計画を立案して毎時間の授業を行う。
  - ・ 「はばたく群馬の指導プランⅡ」や「学校教育の指針」「利根沼田の教育」を参考にしながら、主体的・対話的で深い学びを実現するための、課題解決的な単元構成を工夫する。
- 児童の特性を考慮した指導を行い、基礎的・基本的事項の定着を図る。
  - ・ 学級だよりや電話連絡等家庭との連絡を密に行い、児童の特性やつまずきにきめ細かく対応していく。
  - ・ 「読み聞かせの会」と連携を図り計画的に読み聞かせを実施すると共に、図書委員会の児童の意見を取り入れながら図書室の購入図書を選定し、本に親しめる環境作りを行う。

## (3) 「豊かな心」を育てる

- 「あいさつ、返事、感謝の言葉が進んで言える子」の育成を図る。
  - ・ 本年度の生徒指導目標である「元気なあいさつ・返事のできる子」を全学級に掲示し、具体的に指導する。
  - ・ よい例を提示し、あいさつ返事の意識づけを徹底していく。
  - ・ 毎月行う「にこにこアンケート」においても評価をして、その結果から、よりよい指導を工夫していく。
- 全職員と児童によるいじめのない人間関係づくりに取り組む。

- ・「片品小さいじめ防止基本方針」に基づいた取り組みを行うとともに、児童会代表委員会や各委員会を中心に、児童主体のいじめ防止活動に取り組む。
- ・人権教育強化月間といじめ防止強化月間を関連づける。
- ・日頃の子どもたちの言動をよく観察することで、いじめの早期発見・早期対応に努め、いじめが疑われた場合は生徒指導委員会を中心にすみやかに対応する。
- ・自己肯定感・自己有用感の醸成に向けた意図的な場の設定と指導を行う。

#### (4) 「健やかな体」をつくる

- 児童が十分な睡眠時間を確保できるように支援する。
  - ・「早寝・早起き・朝ごはん＋排便」の指導を徹底する。
  - ・元気アップウィークを活用し、家庭の協力を得て生活習慣等について考えることを通して、健康の保持増進を図る意識を高める。
- 運動に取り組めるよう、場の環境を整える。
  - ・「体力向上プラン」に基づいて、学校生活や授業の中で、児童自らが進んで活動できるような運動を計画的・意図的に取り入れ指導をしていく。

#### (5) 「ふるさと片品を愛する心」を育てる

- 片品を知り、片品のよさを感じる体験の充実を図る。
  - ・森林教室や遠足、クラブ活動などで片品村の自然や人と出会い、そのよさを伝え合う学習を設定する。
- 尾瀬に親しみ、環境問題について考える総合的な学習の時間を進める。
  - ・尾瀬ネイチャーラーニングと尾瀬学習を関連付け、貴重な動植物と人間との関わりを目を向けられるように事前学習・事後学習を工夫する。

#### (6) 「人のつながりを大切にしたい学びあい」を進める

- 学級や児童の様子を地域や保護者に伝え、協働した子育ての意識を高める。
  - ・おたよりや広報を活用し、児童の学習や生活の様子及び学校の対応について発信していく。
- 地域学校協働活動を活用し、子どもの居場所を確保する。
  - ・「かがやき会議」で情報交換をすると共に、「かたしな子ども学校」の連絡ノートを活用して連携を深める。

■教職員

No.	職名	氏名	分掌
1	校長	小林 菊江	経営・管理
2	教頭	友松 真樹	管理・庶務・P T A・スクールバス担当
3	教諭	林 秀多	教務・外国語・キャリア教育
4	教諭	齊藤 久美子	1年1組担任・研修・生活・学力向上C・学校文集
5	教諭	森田 実咲	2年1組担任・通学部会
6	教諭	根岸 奈槻	3年1組担任・音楽・遺失物
7	教諭	尾高 悠介	4年1組担任・国語・図書館・へきセン
8	教諭	下田 崇人	5年1組担任・交歓会・理科・生徒指導
9	教諭	今山 志乃	6年1組担任・交歓会・道徳・家庭科・児童会
10	教諭	大澤 明日香	特別支援学級担任・人権福祉
11	教諭	船津 翔吾	特別支援学級担任・特別支援C・安全・算数・清掃指導
12	教諭	小林 由紀枝	通級指導教室担任・保健主事・特活・地域連携・クラブ
13	教諭	内田 共平	教科担当・体育・情報・社会・緑の少年団
14	養護教諭	大塚 恵子	保健指導・給食・教育相談・健康・食育
15	事務主事	登坂 萌	庶務・会計・学校予算
16	栄養士	林 清子	給食指導（給食センター勤務）
17	スクールカウンセラー	松島 一利	教育相談
18	マイタウンティーチャー	星野 正	図工・書写
19	特別支援員	田中 智恵子	特支学級及び普通学級の児童支援
20	特別支援員	星野 洋子	外国籍の児童支援
21	公 仕	入澤 晴海	庶務

# 片品中学校



## ■住所

〒378-0415 片品村大字鎌田 4480 番地

## ■電話

0278-58-2019

## ■FAX

0278-58-2079

## ■ホームページアドレス

<http://www.katashina-j.ed.jp/>



令和6年度  
片品中学校と幼華雙語國民中學（台湾）  
生徒との対面交流事業

## ■生徒数

令和6年5月1日現在

学年	1年	2年	3年	特学	計
学級数	1	1	1	2	5
男	11	5	17	3	26
女	15	15	13	1	44
計	26	20	30	4	80



## 令和6年度 片品村立片品中学校 学校経営方針

### 1. 学校の教育目標

- (1) 教育目標 「豊かな人間性、生きた学力、強い身体」を磨く生徒
- (2) 目指す学校像 「一人一人が認め合い、輝き合い、さわやかで活力に満ちた学校」
- (3) 目指す生徒像 豊かな人間性、生きた学力、強い身体を磨くために  
☆「昨日の自分を超越しようとする生徒」  
☆「主体的に気づき、考え、行動する生徒」

### 2. 学校経営の方針

- (1) 自分自慢、片中自慢、片品自慢のできる生徒の育成  
・学校経営スローガンとして掲げ、「広い視野をもち、片品の未来を創る人材の育成」を目指す。

- (2) 生徒、保護者との信頼関係を築き、良好な人間関係を基盤とした学校づくりの推進
- ・生徒の心、保護者の気持ち、教職員の思いに寄り添える教師集団を目指す。
- (3) 「主体的に気づき、考え、行動する生徒」の育成に向けた環境整備
- ・信頼関係を基盤に相手を信じ、支え合える集団づくりを目指す。
  - ・生徒の生育歴や発達特性、保護者の思いなど、目の前の現象の背景にあるものに心を向ける意識を徹底する。
  - ・「こんな学校にしたい」という生徒や職員の思いが実現できるよう、意図的に環境を整備する。

### 3. 片品村教育委員会の重点施策と自校での取り組み (●は重点目標 ・は具体的な方策)

#### (1) 安心・安全に学べる環境」をつくる

##### ●施設・設備の安全管理や危機管理を徹底する。

- ・毎月1回、校舎内外を安全点検し、危険防止に努めるとともに気付いた箇所は、関係機関との連携を基に素早い修理改修に努める。
- ・定期訓練などを通して、緊急事案発生時の全職員の分担及び対応について確認し、危機管理マニュアルに基づく対応の共通理解を図るとともに、実効性のあるマニュアルに更新していく。

##### ●交通事故や不審者への対策を十分にとる。

- ・学級活動の時間や交通安全教室、不審者対応避難訓練の機会を通じて、交通ルールの遵守や自ら危険を予測・回避するための判断力・行動力を育成する指導を継続する。
- ・スクールバス運行に伴うスクールバス部会において、自らはもちろん小学生への安全指導ができる中学生となれるような指導を実施する。

#### (2) 「確かな学力」を身に付ける

##### ●生徒一人一人に確かな学力を身に付けさせるための授業改善に努める。

- ・全ての生徒にとって分かりやすく必要感のある学習とするために、生徒がその時間や全体学習の中で身に付けるべき資質・能力を明確にして、効果的な単元や題材の構想を行う。
- ・単元の課題を明確にするとともに、ICTを効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びを往還する単元構成の在り方を共通実践することで、従来の授業力とICT活用指導力の融合を図る。
- ・生徒一人一人の実態に合わせた指導や支援をするために、個別の教育支援計画、個別の指導計画をもとに、学習のつまづきを授業の振り返りや複数の教師による見取りからの確に把握し、教育的ニーズに応じた指導を行う。
- ・教員相互の授業参観を通して研鑽を深め、指導力の向上に努める。

##### ●自主的な学習習慣を身に付けさせる。

- ・スタディサプリで個に応じた問題練習に取り組みせたり、苦手分野の克服のため、スタディログを活用したきめ細かな指導を行ったりするなど、学力向上委員会が中核となり、生徒が主体的に学ぶための学習環境の整備や効果的な個別指導（補充学習）の計画・実施・評価を行う。
- ・探究的な学びにおいて情報活用能力を高めるために、1人1台端末の環境を十分生かし、家庭において視聴する課題動画をもとに反転学習を実施したり、学習課題に応じてグループで調査したりするなど、「家庭と学校の学びをつなぐ授業づくり」を推進する。

### (3) 「豊かな心」を育てる

#### ○いじめのない温かい人間関係を育てる。

- ・特別活動を中心に縦割りの団活動や話し合い活動を行い、生徒への声かけ、賞賛など、個と集団への働きかけにより、個性の発見とよさや可能性の伸長、人間関係調整力やコミュニケーション力などの向上を図る。
- ・いじめの未然防止の基盤となる学級経営を一層充実させるとともに、「いじめ防止教育、SOSの出し方に関する教育、生命の安全教育」を、生徒の発達段階に応じて行う。
- ・QUTテストや生活アンケートの実施、分析を基にした指導の充実に努め、生徒の気持ちに寄り添った教育相談を積極的に行う。
- ・問題行動や不登校などが発生した場合には、SC、SSWをはじめ関係機関と連携して、対応策と役割分担を決め、迅速かつ組織的に生徒一人一人に最適な指導・援助を行う。
- ・「考え議論する道徳」の授業づくりや評価の在り方など、学年グループを中心に研修を進め、道徳教育の充実を図る。

#### ○時と場に応じた適切な言動を身に付けさせる。

- ・生徒が自分事として「学校生活の約束」の意味を理解し、自主的に「学校生活の約束」を守るようになるために、生徒会や保護者会、学校運営協議会などの場において確認したり議論したりすることを通して、絶えず見直しを図る。

### (4) 「健やかな体」をつくる

#### ○基本的な生活習慣を身に付け、健康の保持・増進に努める気持ちや態度を育てる。

- ・規則的な生活習慣づくりや食育の視点を明確にした指導のため、年間指導計画を基に、栄養士の専門性を生かしたり、教科等の内容と関連させた指導を行ったりする。また、学校保健委員会を活用し、学校・家庭・地域が連携した取組を実施し、生涯につながる保健教育の充実に努める。
- ・SNSやゲームなどの使い方について、問題点を考えさせ、よりよい関わり方について、集団決定したり、自己決定したりする場面を設定する。

#### ○体育の時間はもとより、日常生活の中で運動に親しめるようにする。

- ・新体力テストを計画的に実施し、データを分析・蓄積することにより、生徒に各自の体力の現状を客観的に認識させるとともに、日常生活においても、自己の能力に応じて目標を立て、継続的に体力づくりに取り組めるよう指導する。
- ・外部人材の活用を推進し、陸上練習や部活動など、生徒の主体的な活動を支援できる体制を整える。

### (5) 「ふるさと片品を愛する心」を育てる、「人のつながりを大切にした学びあい」を進める

#### ○地域との連携による、「片品を知る活動」を推進する。

- ・総合的な学習の時間を中心に、「片品学」の実践を通して、地域の人々との関わりの中で、地域への貢献の仕方を学んだり、地域の一員としての自覚を高めたりしながら、地域活動に進んで参画しようとする生徒を育てる。
- ・児童生徒が円滑に校種間の移行ができるように、教育研究会などの取組を通して、学びの連続性を踏まえた学習指導や一貫した生徒指導など、片品小学校及び尾瀬高校、利根中学校との交流や連携を組織的・計画的に行う。
- ・学年保護者会や学校運営協議会において、保護者・地域の方に対して、学校のキャリア教育推進の方針や計画などを説明したり、意見を交換したりするなど、保護者・地域とともにキャリア教育を推進する。

#### ■教職員

No.	職 名	氏 名	分 掌
1	校 長	佐々木 孝	経営管理
2	教 頭	岡野 典子	企画運営 P T A書記 同窓会書記
3	教 諭	七五三木 宏	1年副担任 学力向上 Co
4	教 諭	西本 一崇	2学年主任 学社連携主任 中高一貫教育主任
5	教 諭	坂本 貴洋	教務主任 3学年主任 進路指導主事
6	教 諭	石井 優	1学年主任 1年1組担任 校内研修主任
7	教 諭	関上 さくら	3組担任 特支教育 Co 保健主事
8	教 諭	戸部 尚樹	3年1組担任 生徒指導主事 道徳教育推進教師
9	教 諭	小野 貴大	2年1組担任 安全教育主任 情報教育主任
10	教 諭	都筑 舞香	4組担任 人権教育主任
11	教 諭	萩原 裕子	3年副担任
12	養 護 教 諭	井上 佳月子	保健養護 給食主任 教育相談主任
13	補 佐 事 務 長	星野 郁史	経理全般 庶務主任 同窓会会計
14	小中兼務(片品小)	内田 共平	技術科担当
15	非 常 勤 講 師	金子 友美	美術科担当
16	スクールカウンセラー	松島 一利	教育相談
17	マイタウンティーチャー	星野 佐祐	生徒支援
18	特 別 支 援 員	星野 愛美	生徒支援
19	A L T	Michael Spibey	英語指導
20	公 仕	須藤 松子	給食 営繕 環境美化

# 令和6年度「放課後子ども教室推進事業」「地域学校協働活動推進事業」実施計画

## 1 目的

- ・子どもの安全な居場所づくりの充実を図る
- ・豊かな体験活動の充実を図る
- ・地域と連携した学校づくりを推進する

## 2 内容

片品小学校に「地域学校協働活動支援員」を配置し、地域の方々の参画を得ながら、次の2つのことを行う。

### (1) 【かたしな子ども学校、夏休み教室】（放課後子ども教室事業）

放課後児童クラブとの一体型で実施（「放課後児童対策パッケージ」）し、放課後や長期休業中に小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得ながら、スポーツや文化活動、地域住民との交流活動等を行うことによって、子どもたちの安心、安全な活動拠点（居場所）をつくる。

### (2) 【片品地域学校協働活動】

学校支援組織やボランティア（保護者や地域住民、各種団体等）と学校とを円滑および計画的につなぎ、地域と学校が相互にパートナーとして連携、協働しながら、地域全体で子どもたちの学びや成長をサポートできるようにする。

## 3 「地域学校協働活動支援員」の役割

### (1) 【かたしな子ども学校、夏休み教室】における役割

- ・平日の放課後における子どもたちの安全、安心な活動場所を確保し、様々な体験、交流活動を見守りながら支援、指導を行う。
- ・夏季休業中における子どもたちの各種活動や生活、学習について支援、指導する。
- ・活動中の子どもたちの安全管理を行う。（「安全管理マニュアル」参照）
- ・活動の実施に当たっては、放課後児童クラブと一体的に実施し、放課後児童クラブの児童も含めた全ての子どもたちの参加促進が図られるように努める。
- ・子どもの活動状況について学校の教職員と情報共有するなどして、学校の教育活動と連携、協働した仕組みとなるよう努める。
- ・学校関係者や保護者、地域のボランティア等の協力を得て、様々な体験活動や交流活動を立案、実施する。また、ボランティアとの連絡、調整、活動依頼等をする。
- ・活動に取り組む関係者間で目的を共有し、コミュニケーションの充実を図りながら子どもの教育活動を支援していく。

### (2) 【片品地域学校協働本部】における役割

- ・学校のニーズに応じて、学校支援組織や各団体等と連絡、調整をしたり新たなボランティアを募集したりするなどして学校支援活動を推進する。また、「支援」から「活躍」の場へと発展させるよう努める。
- ・小学校における地域と学校が連携、協働して取り組んだ活動等の広報を行う。
- ・教職員の補助として子どもたちの活動を支援したり、教職員の教材整備などを支援したりするなどして、地域と学校の連携・協働のもと「学校における働き方改革」に取り組む。（児童の下校時のスクールバス乗車支援、図書室支援等）



#### 4 「地域学校協働活動支援員」の勤務

- (1) 勤務時間 ①【片品地域学校協働活動】及び【かたしな子ども学校】  
令和6年4月1日～令和7年3月31日の登校日を基本とする  
月曜～金曜日の13:00～17:00（4時間）
- ②【夏休み教室】  
夏季休業中の10日間程度（3.5時間半）  
8:30～12:00
- ※時間は勤務時間内であれば空いている時間からの勤務も可とする
- (2) 勤務場所 片品小学校（協働活動支援室、体育館、校庭等）、尾瀬じどうかん
- (3) 勤務内容 前項の「地域学校協働活動支援員」の役割による

#### 5 その他

- ・子どもたちの健康や安全を最優先する。事故等の場合には、教職員等の協力を得て、応急処置や医療機関への搬送、保護者への連絡等、素早く的確な対応をするようにする。
- ・子どもたちの放課後の過ごし方の実情にあわせ、学校職員（管理職、教務主任、学社連携担当職員等）と十分に相談し、活動計画を立てる。
- ・かたしな子ども学校作品として、片品村総合産業文化展へ作品を出品する。
- ・片品村スポーツ推進委員や文化協会会員の協力の下、連携事業への指導を依頼する。
- ・地域学校協働活動に関する情報交換や子どもへの支援に関する資質向上を図るため、活動に関わる支援員等は、各種研修会へ積極的に参加するようにする。
- ・かたしな子ども学校における活動は、学校施設を利用し教職員の協力も得て実施することもあるが、子どもたちの活動は学校の管理下ではないととらえ、万が一のことに備えて傷害保険（スポーツ安全保険）に加入する。【全児童：村費、支援員：国庫補助】

#### 6 支援員名

1	高橋 順子	かたしな子ども学校支援員
2	星野 美智子	かたしな子ども学校支援員
3	若林 京子	かたしな子ども学校支援員
4	星野 裕美	かたしな子ども学校支援員
5	須藤 貴子	かたしな子ども学校支援員
6	星野 真須美	かたしな子ども学校支援員
7	桑原 裕美	かたしな子ども学校支援員
8	後藤 彩美	かたしな子ども学校支援員
9	代田 洋子	かたしな子ども学校支援員
10	千明 ふさ子	地域学校協働活動推進員

#### 7 今年度に本事業で重点的に取り組む課題

- ・教職員が対応しなければならない業務と教職員以外でも対応が可能なものを明確にして、教職員の業務負担を軽減する。
- ・子どもたちにとって学校が、居心地がよく、安心・安全な場となるようにする。
- ・子どもたちに体験の機会をより多く提供すると共に、活動プログラム等の参加を通して地域の方との関わりを深める。

令和6年度 管内小中学校児童・生徒数表

令和6年5月1日現在[単位：人]

学 年		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		学級数	備考
学校名	性別	人数	計	人数	計	人数	計	人数	計	人数	計	人数	計	人数	計		
片品小学校	男	6	15	11	21	7	13	7	14	11	22	11	18	53	103	8	
	女	9		10		6		7		11		7		50			
片品中学校	男	13	28	6	22	17	30	/						36	80	5	
	女	15		16		13								44			
総 計		/												89	183	13	
														94			

令和6年度 管内保育所の様子

令和6年5月1日現在 [単位：人]

	職員	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	入所率
片品保育所	15	100	0	8	9	20	11	19	67	67.0%
計	15	100	0	8	9	20	11	19	67	67.0%

就学前幼児数

令和6年5月1日現在 [単位：人]

入学年度	7年度		8年度		9年度		10年度		11年度	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1区	3	1	3	2	3	1	1	0	3	4
2区	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0
3区	1	1	0	0	3	3	0	0	0	0
4区	0	4	3	2	1	1	1	2	0	1
5区	2	0	1	1	2	0	1	2	1	1
6区	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0
7区	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1
8区	5	0	1	1	2	3	3	2	1	1
計	12	8	8	6	12	8	8	8	6	8
合 計	20		14		20		16		14	

## 令和6年度 片品村学校給食センター 運営方針

### 1. 学校給食の充実

心身の健全な発達と正しい食教育を推進するため、家庭での食生活を基本としながら、学校、家庭、地域が連携協力し、自ら健康管理に積極的に取り組める児童生徒の育成に努める。

#### ○実践目標

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについて理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食に関わる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んじる態度を養うこと。
- (6) 各地域の優れた伝統的な食文化について理解を深めること。
- (7) 食料の生産、流通について正しい理解に導くこと。

### 2. 課題解決に向けた取り組み

- (1) 安心・安全に学べる環境づくり  
〔課題〕 安全な給食環境の整備  
〔施策〕 安心・安全な食材の購入と衛生管理意識の高揚を図る。
- (2) 基礎的・基本的な学力の定着  
〔課題〕 食の指導と食育の推進  
〔施策〕 望ましい食習慣を身に付けさせ、給食が「生きた教材」となるよう努める。
- (3) 生きる力を育成する豊かな体験  
〔課題〕 地場産物の活用、作物づくり体験  
〔施策〕 地元の食材を使ったメニューの検討や「児童の作物を育てること」、「家庭でのお弁当づくり」をとおして食への関心を高めるよう工夫する。

### 3. 給食実施状況

#### (1) 給食数（令和6年度）

施設	施設数	学級数	児童・生徒数	教職員数	合計
小学校	1施設	8組	103人	19人	121人
中学校	1施設	5組	80人	18人	98人
給食センター	1施設	—	—	8人	8人
合計	3施設	13組	182人	45人	227人

#### (2) 給食日数

年間 199日 米飯(月・水・金)パン又は麺類(火・木)

#### (3) 調理員分担

調理員5名が安全係、検収係、環境係、調味係を役割分担で担当し調理に従事

#### (4) 業 務

◎朝礼、職員の健康観察、賄い物資検収受け入れ

◎11時25分各学校へ給食配送

◎13時30分食器類回収し洗浄、保管、消毒、調理機器及び厨房の清掃後廃棄物をクリーンセンターへ搬入

◎残食等を調査してその日の反省と翌日の打合せ

(5)組織会議

ア. 運営委員会

運営委員会は教育委員会が必要に応じて15名以内の委員を委嘱する。(議長、議員、学識経験者、学校長、PTA会長で構成)会議は必要に応じて開催

イ. 給食実施委員会

各学校の給食担当職員、給食センター職員等により毎月の上旬に開催(献立、学校からの要望、問題点の話し合い等)

ウ. 給食費

単位：円

年度	小学生			中学生			備考
	月額	年額	1食当り	月額	年額	1食当り	
S59	3,100	37,200	191	3,600	43,200	222	
H3	3,500	42,000	215	4,000	48,000	246	消費税3%導入
H9	3,800	45,600	234	4,300	51,600	265	//3%から5%へ
H26	4,000	48,000	246	4,500	54,000	277	//5%から8%へ
R5	無償			無償			子育て世代保護者の負担軽減のため

4. 施設の状況

- (1) 名称 片品村学校給食センター
- (2) 所在地 片品村大字鎌田 4022 番地 2
- (3) 面積 敷地：1,280.60 m<sup>2</sup> 建物：一階 447.50 m<sup>2</sup> 二階 114.00 m<sup>2</sup> 合計 561.50 m<sup>2</sup>
- (4) 建物構造 鉄骨造(一部二階建)
- (5) 竣工年月日 昭和58年12月10日
- (6) 総事業費 169,670千円
- (7) 給食開始年月 昭和59年4月1日
- (8) 施設能力 1日 1,200食
- (9) 厨房システム ドライ方式(床に水を流さない方式)

5. 片品村学校給食センター運営委員会

NO	役職等	氏名	備考	NO	役職等	氏名	備考
1	運営委員長	萩原 正信		5	運営委員	小林 菊江	
2	副委員長	吉野花菜子		6	運営委員	佐々木 孝	
3	学識経験者	金子 賢司		7	運営委員	神寄 理恵	
4	運営委員	小柳 紀一					

6. 片品村学校給食センター職員

NO	役職等	氏名	備考	NO	役職等	氏名	備考
1	所長	星野 孝行		6	調理員	神寄 理恵	
2	係長	三浦由妃恵		7	調理員	萩原未菜美	
3	栄養士	林 清子		8	調理員	大橋正由美	
4	調理員	倉田 晴美		9	運転手	萩原 道雄	
5	調理員	鏑木 恵					

# 令和6年度 事業計画

片品村体育協会

月日(曜日)	事業名	会場	備考
4月12日(金)	体育協会定期理事会(総会)	役場2階研修室	
5月8日(水)	片品村長杯グラウンドゴルフ大会	尾瀬大橋公園グラウンド	
5月23日(木)	片品村体協長杯グラウンドゴルフ大会	尾瀬戸倉総合グラウンド	
5月26日(日)	片品村地域交流ソフトボール大会	片中校庭	予備日なし
5月30日(木)	片品村議長杯グラウンドゴルフ大会	越本ふれあい広場	
6月3日(月)～	第45回壮年ソフトボールリーグ戦大会	片中校庭(ナイター)	
6月6日(木)	片品村老人クラブ連合会GG大会	越本ふれあい広場	
6月上旬	村民ゴルフ大会		
7月8日(月)～	社会人夏季リーグ戦野球大会	片中校庭(ナイター)	
7月10日(水)	片品村GG協会交流大会	越本ふれあい広場	
7月上旬	第74回家庭婦人バレーボール大会	東小川体育館	
7月22日(月)～	町内対抗野球代表決定戦	片中校庭(ナイター)	
8月中	群馬県中学生新人研修大会(ソフトテニス)	高崎上並榎テニスコート	
8月中	群馬県小学生総体(ソフトテニス)	前橋総合テニスコート	
8月11日・18日	町内対抗野球利根沼田予選	沼田市、みなかみ町月夜野	
8月21日(水)	尾瀬戸倉杯グラウンドゴルフ大会	尾瀬戸高原H	
8月25日(日)	第3回片品村ウォークラリー大会	片品村鎌田地内	
8月28日(水)	尾瀬岩鞍杯グラウンドゴルフ大会	尾瀬岩鞍GGコース	
9月上旬	尾瀬吹割杯親善野球大会	片中、利根町	
9月中旬頃	第11回村長杯ターゲットゴルフ大会	東小川TBG場	
9月11日(水)	片品村区対抗グラウンドゴルフ大会	越本ふれあい広場	
9月～10月	県民体育大会利根郡予選会	郡内各町村等	各競技部
10月2日(水)	片品村秋季GG大会	戸倉総合グラウンド	
10月6日(日)	片品村地域交流スポーツ大会(仮称)	片品小学校校庭・体育館	予備日なし
10月中旬	村民ゴルフ大会(区対抗)	未定	
10月下旬	第75回家庭婦人バレーボール大会	東小川体育館	
11月上旬	県民体育大会	前橋市ほか	
11月中旬	小学生シングルス大会(ソフトテニス)	高崎上並榎	
11月中旬	郡ソフトテニス大会(春・夏)	利根運動公園	
11月23日(祝・土)	第2回片品村ミニバレーボール大会	東小川体育館他	
3月中旬	片品選手権スキー大会	村内スキー場	
3月中旬	片品射撃クラブ大会	群馬県クレ射撃場	

# 令和6年度 事業計画（教室、講習会等）

片品村体育協会

月日(曜日)	事業名	会場	主催団体
4月～3月	テニス教室	トレーニングハウス	テニス部
4月～11月	ソフトテニス教室	片中テニスコート	ソフトテニス部
8月下旬～9月上旬	上武大学陸上部ランニング教室	片小校庭	陸上クラブ
年6回程度	射撃講習会	ぐんまジャイアントほか	射撃クラブ
1月～3月	村内小学校低学年対象スキー教室	岩鞍・かたしな高原	スキークラブ
7月・10月	バレーボール審判講習会	東小川体育館	バレーボール協会
毎週火、金曜日	少年サッカー教室	村民グラウンドほか	サッカー部
毎週水曜日	ランニングクラブ	片品小学校校庭・トレーニングハウス他	陸上クラブ

## 施 設 ・ 団 体 等

### ■社会教育・体育施設

NO	施 設 名	所 在 地	設 備 等
1	片品村民運動場（グラウンド）	須賀川284	グラウンド夜間照明あり
2	片品村トレーニングハウス （床なし体育館）	鎌田4012-2	ゲートボール1面 又はテニスコート1面
3	片品村ジャンプ台	土出2609 ホワイトワールド尾瀬岩鞍地内	7.5m級ジャンプ台
4	片品村スモールヒルジャンプ台	越本 かたしなスキー場内	2.0m級ジャンプ台
5	青少年広場	村内各地	遊具等
6	片品村文化センター	鎌田3982	ホール、会議室、楽屋
7	片品村東小川体育館	東小川3017	アリーナ サブアリーナ
8	片品村弓道場	鎌田4476-12	夜間照明あり
9	片品村武尊根体育館	摺淵307	アリーナ
10	片品村土出グラウンド 片品村土出体育館	土出1957	グラウンド夜間照明あり
11	片品村花咲グラウンド	花咲2118	夜間照明あり

### ■社会教育関係団体

NO	団 体 等 名 称	代表者氏名	構成人員
1	片品村文化協会	戸丸 俊一	全世帯
2	片品村体育協会	桑原 健二	全世帯
3	片品村女性会	角田 京子	20人
4	片品村子ども会育成会連絡協議会	戸丸 卓英	32人
5	片品村小中学校PTA連絡協議会	吉野花奈子	13人
6	片品村青少年育成推進員連絡協議会	須藤 育美	15人
7	片品村青少年健全育成会議（中央及び地区）	萩原 明富	44人
8	片品村スポーツ少年団	桑原 健二	30人
9	片品村新生活運動推進協議会	萩原 正信	全世帯

### ■学習グループ

NO	名 称	代表者氏名	構成人員
1	文芸部（俳句作家協会含）	渡辺 和昭	14人
2	文化財部	戸丸 廣安	7人
3	芸能部	星野 智子	84人
4	将棋部（現在休部）	—	—
5	絵画部	千明 良子	9人
6	切り絵部（現在休部）	—	—
7	写真部（現在休部）	—	—
8	民芸部（現在休部）	—	—
9	華道部	星野 壽子	10人
10	書道部	須藤智恵子	12人
11	菊花部	戸丸とし子	11人
12	尾瀬太鼓愛好会	米山 武雄	25人

## 指定文化財一覧（国・県）

### 国 天然記念物

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管 理 者		所 有 者	
				指定当初	現 在	指定当初	現 在
1	S31. 8. 9	お <sup>せ</sup> 尾瀬	戸倉	群馬県	同		
	S35. 6. 1	(特別天然記念物指定)					

### 国 重要無形民俗文化財

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管 理 者		所 有 者	
				指定当初	現 在	指定当初	現 在
1	H13. 2. 28	かたしな <sup>きるお</sup> 片品の猿追 <sup>まつり</sup> い祭	花咲	猿追い祭保存会	同		

### 国 重要文化財

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管 理 者		所 有 者	
				指定当初	現 在	指定当初	現 在
1	H15. 12. 25	まるぬま <sup>えんてい</sup> 丸沼堰堤	東小川	東京電力(株)	同	東京電力(株)	東京電力リニューアブルパワー(株)

### 県 重要文化財

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管 理 者		所 有 者	
				指定当初	現 在	指定当初	現 在
1	S48. 12. 24	もくぞう <sup>ひがしおがわ</sup> 木造東小川大御堂 <sup>おみどう</sup> の観音 <sup>かんのん</sup> 像	東小川	上小川組長	同	上小川組長	同

### 県 天然記念物

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管 理 者		所 有 者	
				指定当初	現 在	指定当初	現 在
1	S33. 3. 22	ほたか <sup>ぼくじょう</sup> 武尊牧場のレ <sup>ツツ</sup> 群落 <sup>ぐんらく</sup>	花咲	片品村	同		
2	H2. 9. 25	しばぎわの <sup>おお</sup> 大イチイ	花咲	佐藤郁夫	佐藤弘之	佐藤郁夫	佐藤弘之
3	H2. 9. 25	しばぎわのシナノキ	花咲	佐藤郁夫	同	佐藤郁夫	同
4	H2. 9. 25	するぶら <sup>ろ</sup> 摺瀨のヒメコマツ	摺瀨	飯塚 寿	同	飯塚 寿	同
5	H2. 9. 25	か <sup>ないざわ</sup> 金井沢のアカマツ	土出	後藤正一	後藤眞平	後藤正一	後藤眞平
6	H23. 9. 20	はりやま <sup>てんのう</sup> 針山の天王ザクラ	針山	千明長治	千明博治	千明長治	千明俊和



## 指定文化財一覧（村）

### 村 重要文化財

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管 理 者		所 有 者	
				指定当初	現 在	指定当初	現 在
1	S50. 12. 17	うわでつづくら 上而郷蔵	越本	上而組長	同	上而組	同
2	S51. 7. 16	ほたかじんじやほんでん 武尊神社本殿	花咲	武尊神社氏子	同	武尊神社	同
3	S61. 10. 1	けんなんろくまいさうびようぶ 賢和六枚双屏風 2枚	鎌田	片品村長	同	片品村	同
4	S61. 10. 1	のぼつとじゅういちめんかんのんぞう 登戸十一面観音像	花咲	登戸組長	同	登戸組	同
5	H1. 2. 22	おんしょうじ らんま 音昌寺の欄間	越本	坂西恒喜	坂西徹之	坂西恒喜	坂西徹之
6	H1. 2. 22	りゅうそういん しゅみだん 龍滄院の須弥壇	東小川	田川泰龍	田川保雄	田川泰龍	田川保雄
7	H1. 2. 22	だいえんじ かんぜおんぞう 大圓寺の観世音像	土出	竹内芳昭	竹内昭道	竹内芳昭	竹内昭道
8	H1. 2. 22	だいえんじ まび えがく 大圓寺の間引きの絵額	土出	竹内芳昭	竹内昭道	竹内芳昭	竹内昭道
9	H1. 11. 20	ほたかじんじや えがく 武尊神社の絵額	土出	新井組長	同	新井組	同
10	H3. 3. 22	はたやつづくら 幡谷郷蔵	幡谷	幡谷組長	同	幡谷組	同
11	H26. 7. 22	ながいゆゆうきんてんしゅうじよじっしゅうどう 永井流養蚕伝習所実習棟	針山	永井啓之	同	永井啓之	同

### 村 重要文化財（石造物）

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管理者又は所有者		摘 要
				指定当初	現 在	
1	H9. 5. 21	ほうきよみんどう 宝篋印塔	御座入	星野明宏	同	1795年建立
2	H9. 5. 21	ばとう かんぜおん 馬頭観世音	御座入	御座入組長	同	1790年建立
3	H9. 5. 21	たんたいどうそじん 単体道祖神	菅沼	星野 圭	星野百合子	1730年建立
4	H9. 5. 21	だつえいば 蓐衣婆	摺渚	下摺渚大伍長	同	
5	H9. 5. 21	ばとう かんぜおん 馬頭観世音	幡谷	幡谷組長	同	1861年建立
6	H9. 5. 21	ひゃくこうしん 百庚申	栗生	栗生組長	同	1860年建立
7	H9. 5. 21	せんがいたうげ じどうさま 千貫峠の地藏様	栗生	栗生組長	同	
8	H9. 5. 21	おおみどう く ひ 大御堂句碑	上小川	上小川組長	同	1804年建立
9	H9. 5. 21	そうたいどうそじん 双体道祖神	上小川	上小川組長	同	
10	H9. 5. 21	たじゅうどう こうしんごじゅうのとう 多重塔（庚申五重塔）	伊閑町	伊閑町組長	同	1676年建立
11	H9. 5. 21	こうしん とう しょうめんこんごうぞう 庚申塔（青面金剛像）	伊閑町	伊閑町組長	同	1740年建立
12	H9. 5. 21	ひゃくばんどう 百番塔	戸倉	戸倉区長	同	1788年建立

### 村 無形文化財

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管 理 者		所 有 者	
				指定当初	現 在	指定当初	現 在
1	H21. 5. 15	かみはたや きるまつ 上幡谷の申祭り	摺渚	氏子総代	同	氏子総代	同
2	H21. 5. 15	はりやま じゅうにさままつ 針山の十二様祭り	針山	針山組長	同	針山組	同
3	H21. 5. 15	こしもと ほたかまつ 越本の武尊祭り	越本	第5区長	同	第5区	同
4	H21. 5. 15	こしもと すわまつ 越本の諏訪祭り	越本	上而組長	同	上而組	同

村 史跡

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管 理 者		所 有 者	
				指定当初	現 在	指定当初	現 在
1	H2. 2. 20	うおう ひ 禹王の碑	土出	古仲組長	同	古仲組	同
2	H12. 10. 3	しらねさん しゅうへん さんがくしんこう いせき 白根山周辺の山岳信仰遺跡	東小川	第4区長	同	第4区長	同

村 天然記念物

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管 理 者		所 有 者	
				指定当初	現 在	指定当初	現 在
1	H1. 2. 22	ほしの け 星野家のマメガキ	下平	星野浅次郎	同	星野浅次郎	同
2	H1. 2. 22	ほしの つか もり 星野塚の森	摺淵	星野伊三夫	同	星野伊三夫	同
3	H1. 2. 22	みやまえ 宮前のサクラ	幡谷	千明梅治ほか13人	千明正式ほか28人	千明梅治ほか13人	千明正式ほか28人
4	H1. 2. 22	かき ガニ沢のチョウセンマツ	幡谷	小林祐次	同	小林祐次	同
5	H1. 2. 22	みうら け ぼち 三浦家墓地のモミ	幡谷	三浦家	同	三浦家	同
6	H1. 2. 22	ながい け 永井家のカヤ	花咲	永井徳次	神田 隆	永井徳次	神田 隆
7	H1. 2. 22	ながい け 永井家のクロベ	花咲	永井徳次	神田 隆	永井徳次	神田 隆
8	H1. 2. 22	くまの みや 熊野宮のヒノキ	東小川	宮田健治	同	宮田健治	同
9	H1. 2. 22	おおみどう 大御堂のシダレザクラ	東小川	上小川組長	同	上小川地区	同
10	H1. 2. 22	ほしけ いなりさま 星家稲荷様イチイ	東小川	星 周一	星 一英	星 周一	星 一英
11	H1. 2. 22	おんじょう 音昌寺のウメ（紅）	越本	坂西恒喜	坂西徹之	坂西恒喜	坂西徹之
12	H1. 2. 22	おんじょう 音昌寺のコノデガシワ	越本	坂西恒喜	坂西徹之	坂西恒喜	坂西徹之
13	H1. 2. 22	おおや 大屋のナン	摺淵	星野政男	星野達哉	星野政男	星野達哉
14	H1. 2. 22	ほたか じんじや 武尊神社のイチヨウ	摺淵	摺淵組長	同	摺淵地区	同
15	H1. 2. 22	ほしの け 星野家のイチイ	下平	星野清吉	星野ヤイ子	星野清吉	星野ヤイ子
16	H3. 3. 22	なかやまけ 高山家のカキノキ	花咲	高山清作	高山武士	高山清作	高山武士
17	H3. 3. 22	い かんちょう 伊関町のチョウセンマツ	土出	萩原正雪	萩原静子	萩原正雪	萩原静子
18	H3. 3. 22	あなざわじゅうにさま 穴沢十二様のカラマツ	東小川	穴沢組長	同	穴沢組長	同
19	H12. 10. 3	ヒカリゴケ	東小川	日本製紙総合開発	同	日本製紙総合開発	同
20	H24. 9. 18	ぼ おおいし あん場の大石	東小川	穴沢組長	同	同	同
21	H26. 1. 17	にっこうしらねさん 日光白根山のシラネアオイ	東小川	日本製紙総合開発	同	日本製紙総合開発	同
22	H26. 9. 17	はなさくし 花咲石	花咲	第3区長	同	第3区長	同

## 教育委員会及び付属機関等名簿

### ■教育委員会

職名	氏名	備考
教育長	萩原 明富	R5. 4. 1～ R8. 3. 31
教育長職務 代理者	大竹 光一	R3. 4. 1～ R7. 3. 31
委員	星野 幸一	R4. 4. 1～ R8. 3. 31
委員	永井 清香	R5. 4. 1～ R9. 3. 31
委員	横坂エツ子	R6. 4. 1～ R10. 3. 31

### ■教育委員会事務局

職名	氏名	備考
事務局長	星野 孝行	
課長補佐	萩原 一彰	
社会教育主事(派)	菅原 慶成	
係長	星野 咲織	
主査	武藤 秀文	
主査	星野 城二	
主任	入澤 達郎	
主事	梅澤 萌	
会計年度任用職員	笠原まき江	

### ■社会教育委員会

任期 R6. 4. 1～R7. 3. 31

職名	氏名	備考
委員長	鈴木 幸光	R6. 4. 1～
副委員長	井上 正紀	R6. 4. 1～
委員	桑原 健二	R6. 4. 1～
委員	須藤 育美	R5. 4. 1～
委員	小林 菊江	R6. 4. 1～

### ■スポーツ推進委員

任期 R6. 4. 1～R8. 3. 31

職名	氏名	区	備考
会長	入澤 茂	5	H18. 4. 1～
副会長	渡辺 英樹	8	H24. 4. 1～
副会長	小林 杉子	6	H30. 4. 1～
	笠原 学	5	H24. 4. 1～
	星野 一忠	5	H26. 4. 1～
	渡辺 元	8	H28. 4. 1～
	今井 淳二	8	H28. 4. 1～
	永井 幸男	3	H30. 4. 1～
	萩原 誠	6	H30. 4. 1～
	飯塚 寿	2	R2. 4. 1～
	高橋 卓也	1	R2. 4. 1～
	千明美弥子	1	R4. 4. 1～
	深見 まみ	8	R6. 4. 1～
	金井きよの	5	R6. 4. 1～
	星 信弘	4	R6. 4. 1～

### ■文化財調査委員

任期 R5. 4. 1～R7. 3. 31

職名	氏名	備考
委員代表	戸丸 廣安	
	戸丸 俊一	
	星野 傳六	
	星野 準一	

## ■文化協会

任期 R5. 4. 1～R7. 3. 31

職名	氏名	備考
会長	戸丸 俊一	
副会長	星野 智子	
副会長	角田とも枝	
監事	須藤智恵子	
監事	星野 泰三	

## ■体育協会

任期 R6. 4. 1～R7. 3. 31

(産業民教常任委員長は R6. 6. 7～)

職名	氏名	備考
会長	桑原 健二	
副会長	笠原 雅昭	
副会長	小暮 賢治	
監事	星野 照子	会計管理者
顧問	梅澤 志洋	片品村長
顧問	萩原 正信	議会議長
顧問	小柳 紀一	産業民教委員長
顧問・監事	大竹 光一	教育長職務代理者
顧問	萩原 明富	教育長
顧問	星野 博	前会長

## ■PTA連絡協議会

任期 R6. 4. 1～R7. 3. 31

職名	氏名	備考
会長	吉野花奈子	片中PTA 会長
副会長	神寄 理恵	片小PTA 会長
監事	星野 雄一	片小PTA 副会長
監事	小菅のぞみ	片小PTA 副会長
婦人代表	佐藤 志穂	片中PTA 副会長
委員	平野 一	片中PTA 副会長

## ■青少年育成推進員連絡協議会

任期 R5. 4. 1～R8. 3. 31

役職	氏名	地区
会長	須藤 育美	8区
副会長	永井 治	3区
副会長	星野 昌也	8区
監事	三浦 幸治	2区
監事	戸丸 正彦	3区
庶務会計	星野 伸樹	1区
	小林 英雄	1区
	星野 成雄	2区
	千明 賢一	4区
	鈴木 雅也	4区
	笠原 高広	5区
	村田 誉	5区
	梅澤 裕樹	6区
	吉野 一也	6区
	萩原 雄次	7区

## ■子ども会育成会連絡協議会 (本部)

任期 R6. 4. 1～R7. 3. 31

職名	氏名	備考
会長	戸丸 卓英	
副会長	星 政幸	
副会長	木場 雅子	
副会長	梅澤 吉成	
監事	萩原 雄次	
監事	小島 恵理	
書記	千明 一也	
会計	三浦由妃恵	

■子ども会育成会（地区）

任期R6. 4. 1～R7. 3. 31

地区	氏名	備考
1区	千明 一也	1区代表
	星野 富広	
	橋本 直樹	
	星野 正史	
2区	三浦由妃恵	2区代表
3区	戸丸 正彦	3区代表
	星野 雄一	
	戸丸 卓英	
	星野 典子	
	田村 拓馬	
	永井 幸男	
4区	星 政幸	4区代表
	花田 考由	
	鈴木 雅也	
	星野 結生	
	星野 貴宏	
5区	木場 雅子	5区代表
	大竹 幹雄	
	笠原 紅燕	
	澤 生道	
6区	梅澤 吉成	6区代表
	梅澤 裕樹	
	星野 千恵	
	黒田あずさ	
	吉野 良孝	
7区	萩原 雄次	7区代表
8区	小島 恵理	8区代表
	中畑めぐみ	
	狩野 恭平	
	林 雅俊	
	五十嵐由衣	
	井上 典子	

■片品村青少年健全育成地区会議役員

任期R6. 4. 1～R7. 3. 31

職名	氏名	備考
第1区 地区会長	千明 一也	
第2区 地区会長	三浦由妃恵	
第3区 地区会長	田村 拓馬	
第4区 地区会長	星 政幸	
第5区 地区会長	木場 雅子	
第6区 地区会長	吉野 一也	
第7区 地区会長	萩原 雄次	
第8区 地区会長	小島 恵理	

■女性会役員

任期R6. 4. 1～R7. 3. 31

職名	氏名	備考
会長	角田 京子	
副会長	片山ふじ美	
副会長	宮田美代子	

■村長・副村長

職名	氏名
村長	梅澤 志洋
副村長	金子 賢司

■村議会議員

任期 R5. 4. 30～R8. 4. 29 役職 R6. 6. 7 現在

職名	氏名	常任委員会等
議長	萩原 正信	産業民教常任委員
副議長	狩野 孝夫	総務観光常任委員
議会運営委員長	飯塚 美明	産業民教常任委員
議会運営副委員長	後藤 眞平	総務観光常任委員
総務観光常任委員長	小林 政彦	
総務観光常任副委員長	萩原 和典	
産業民教常任委員長	小柳 紀一	
産業民教常任副委員長	星野 吉弥	
	高山 悦夫	総務観光常任委員
	千明 勉	総務観光常任委員
	星野 栄二	産業民教常任委員
	北澤 佳子	産業民教常任委員

令和6年度 片品村一般会計歳出予算額

款	歳出額（千円）	予算における割合（%）
1 議会費	68,079	1.6%
2 総務費	907,203	21.5%
3 民生費	612,292	14.5%
4 衛生費	400,429	9.5%
5 労働費	44	0.0%
6 農林水産業費	364,214	8.6%
7 商工費	238,849	5.7%
8 土木費	364,428	8.6%
9 消防費	179,802	4.3%
10 教育費	551,717	13.1%
11 災害復旧費	3	0.0%
12 公債費	532,940	12.6%
14 予備費	3,000	0.1%
合 計	4,223,000	-

教育費予算の内訳

項	歳出額（千円）	予算における割合（%）
1 教育総務費	152,237	27.6%
2 小学校費	72,997	13.2%
3 中学校費	54,892	9.9%
4 高等学校費	7,235	1.3%
5 社会教育費	32,058	5.8%
6 保健体育費	162,959	29.5%
7 学校給食費	69,339	12.6%
合 計	551,717	-

---

令和6年度 発行

片品村教育委員会事務局

総務係 編集

〒378-0415

利根郡片品村大字鎌田3982番地

TEL : 0278-58-2144

FAX : 0278-58-4611

---